

2019年度  
自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

# 事業計画書

附 事業計画に関する附属明細書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

## 2019年度事業計画書

### 1 海外看護研修助成－長期海外研修（公募事業）－

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有する者を対象として、3週間の研修に要する研修費、滞在費、往復航空運賃等を全額助成する。

#### ① 研修先

アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在 メイヨークリニック

#### ② 研修対象者

本年2月22日（金）に第37回選考委員会を開催し、応募者6名について審議した。選考の結果、6名が助成対象候補者となった（2018年度と比べて1名減少）。

なお、今回の2019年度助成の公募においても、募集要綱に「応募に当たり一定の英語力を有することを証明する資料を添付する」ことを明記している。

おって、6名のうち1名は条件付き採択である。

#### ③ 研修期間

2019年9月中旬から3週間

### 2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者又はその者を含む研究グループを対象として、1件当たり100万円を限度として看護研究費を助成する。

本年2月22日（金）に第37回選考委員会を開催し応募38件について審議した。選考の結果、7件が助成対象候補となったが、辞退が1件あり6件となっている（2018年度と比べて1件増加）。

### 3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の2年次進級予定者に対し、1件当たり年額60万円の助成を行う。

本年2月22日（金）に第37回選考委員会を開催し応募者19名について審議した。選考の結果、9名が助成対象候補者となった（2018年度と比べて2名減少）。

#### 4 看護に関する講演会の開催

2019年度は、11月に東京講演会を開催する。

なお、都道府県看護協会と連携して開催する地方講演会については、本年1月12日（土）に栃木県宇都宮市で開催した講演会までで当財団発足以来71回の開催を数えるが、地域における地域包括ケアシステムに関わる催しがいずれの看護協会も増えてきていることなどから、2019年度の開催を希望する都道府県はなく、開催を予定していない。

##### ○ 東京における講演会

- ① 日時 2019年11月9日（土） 13時30分～17時
- ② 会場 東京都千代田区霞が関 新霞ヶ関ビル
- ③ 演題 2025年における地域医療体制構築のための急性期から在宅までの医療・看護・介護連携の在り方について（仮題）
- ④ 構成 基調講演とパネルディスカッション
- ⑤ 講師 ア 基調講演者
  - ① 我が国の医療看護関係者
  - ② メイヨークリニック上級ナースイ パネルディスカッション
  - 我が国の医療看護関係者
  - メイヨークリニック上級ナース

#### 5 看護関係者の集いの開催

2019年11月9日（土）夕刻から、東京都千代田区霞が関の霞が関ビル内東海大学校友会館で「看護関係者の集い」を開催する。

当日開催される東京講演会の登壇者やメイヨークリニックの方々を囲み、全国の主要な病院等に勤める看護職の方々、大学大学院で研究教育に携わる教員の方々、医療・看護に関する職能団体の方々等が歓談し相互の交流を深める機会を提供する。

#### 6 調査研究

- (1) 特定領域における研修についての調査（継続）

臨床看護に携わる看護師が、社会的な対応が特に急務とされている特定の看護領域で高度な知識・技術を習得することを支援するため、ニーズの把握、研修条件の整理等、研修の実現に向けて調査を行う。

(2) 在宅看護に係る研修についての調査（継続）

病院・診療所・訪問看護ステーションの連携強化等による地域包括ケアの推進に寄与するため、病院等で看護業務に携わる看護師が在宅療養移行支援に必要な知識と技術を習得することができる研修の仕組みについて調査する。また、訪問看護に関わる支援の仕組みについても、引き続き調査を行う。

7 刊行物の発行等

海外看護研修レポートについて、医療機関等の看護職や関係団体・機関における活用を広げるため、研修レポートの充実を図るとともに、発行部数を増やし配布先を拡大する。

看護研究集録についても、同様の考えから発行部数の増加・配布先の拡大を図る。

また、昨年 11 月に開催した東京講演会についても、講演録を作成・配布し、医療機関や関係団体・機関の方々の参考に供する。

8 海外看護研修認定式、助成金贈呈式等

- (1) 海外看護研修の研修生に対して、2019 年 6 月に認定式及びオリエンテーションを実施する。また、12 月に一般の方にも参加して頂く形で研修報告会を開催する。
- (2) 看護研究助成及び専門看護師奨学金助成の対象者に対して、2019 年 6 月に助成金贈呈式を行う。
- (3) 今秋米国から来日するメイヨークリニックの看護師が我が国の看護系大学大学院やナショナルセンター、病院等で交流と視察を行うに当たり、連絡調整や支援を行うとともに、日本の看護関係者との交流の機会を設ける。

2019年度

## 事業計画に関する附属明細書

- 1 海外看護研修助成対象者名簿
- 2 看護研究助成対象者名簿
- 3 専門看護師奨学金助成対象者名簿

1 2019年度 海外看護研修助成対象者名簿

メイヨークリニック 5名 (うち条件付き1名)

敬称略 五十音順

氏名	勤務先	職名
こみやま だい 小宮山 大	北里大学病院	看護師・臨床試験コーディネーター (保健師・看護師)
しばやま かおる 柴山 薫	佐賀県医療センター 好生館	看護師 (保健師・看護師)
すが かおり 菅 香織	神戸大学医学部附属病院	副看護師長 (保健師・看護師)
にっとう ひろこ 日塔 裕子	国立病院機構横浜医療センター	副看護師長 (がん看護専門看護師)
むとう あきこ 武藤 亜紀子	武蔵野赤十字病院	助産師 (助産師・看護師)

※ 条件付き採択は小宮山大氏。

2 2019年度 看護研究助成対象者名簿

6件 377.4万円

敬称略 五十音順  
単位:万円

代表研究者 氏名	勤務先	職名	研究課題	助成額	申込額
井上 鈴子 いのうえ すずこ	東海大学医学部看護学科	教授	家族支援専門看護師による家族看護実践の概念化に関する研究	33.6	56.9
今野 友美 いまの ともみ	防衛医科大学校医学教育看護学科 順天堂大学大学院	助教 博士課程2年	産後・育児期の母親のうつリテラシーに影響する要因	80	100
木村 眞子 きむら まこと	宮城大学看護学群	教授	在宅看護におけるヒヤリ・ハットKYT研修プログラムの開発と評価	62	77.4
林下 里見 はやしだ りみ	医療法人 梶山医院 九州大学大学院医学系学府	看護師 修士課程1年	総排泄腔遺残症患者の体験・継続的・包括的支援体制の構築に向けて-	58.1	89.1
横山 萌莉 よこやま もり	東京大学大学院医学系研究科	修士課程1年	乳児皮膚アセスメントツールの予測妥当性の検証 -アトピー性皮膚炎の発症を予測できるか?-	63.7	79.6
吉本 照子 よしかみ てるこ	千葉大学大学院看護学研究科	教授	訪問看護事業所における新人訪問看護師育成支援ツールの開発と検証	80	100
合 計				377.4	503

3 2019年度 専門看護師奨学金助成対象者名簿

9名

敬称略 五十音順

氏 名	大 学 院 名	専 門 分 野
おおり かずみ 大森 和美	日本赤十字広島看護大学大学院	がん看護
おかだ かずゆき 岡田 和之	聖路加国際大学大学院	急性・重症患者看護
おだ いよ 小田 郁代	自治医科大学大学院	母性看護
つかだ よこ 塚田 容子	東京慈恵会医科大学大学院	急性・重症患者看護
とぎき きやか 戸崎 紗弥香	群馬大学大学院	母性看護
なかの くにえ 中野 国枝	佐賀大学大学院	慢性疾患看護
みなみさと みのる 南里 穂	佐賀大学大学院	慢性疾患看護
みやざき さとみ 宮崎 里美	佐賀大学大学院	慢性疾患看護
みわ よこ 三輪 陽子	愛知県立大学大学院	老人看護